

第1回 津久見港カーボンニュートラルポート（CNP）検討会  
議事次第

日 時 : 令和4年8月9日（火）14:00～

場 所 : 津久見市民会館 第1会議室

1. 開 会

2. 議 事

- 2-1. 津久見港CNP検討会の進め方について
- 2-2. 国における脱炭素化の取組について
- 2-3. 津久見港の現状について
- 2-4. 大分県の次世代エネルギーに関する取組について
- 2-5. 民間における次世代エネルギー等に関する取組について
- 2-6. CNP形成に向けた主な検討事項及びアンケート調査内容について

3. 閉 会

## 第1回 津久見港カーボンニュートラルポート(CNP)検討会 議事概要

日 時 : 令和4年8月9日(火) 14時00分~16時00分

場 所 : 津久見市民会館 第1会議室

開催形式: 対面

### 【議事概要】

- 2-1. 津久見港 CNP 検討会の進め方について
- 2-2. 国における脱炭素化の取組について
- 2-3. 津久見港の現状について
- 2-4. 大分県の次世代エネルギーに関する取組について
- 2-5. 民間における次世代エネルギー等に関する取組について
- 2-6. CNP 形成に向けた主な検討事項及びアンケート調査内容について

#### (議事2-1: 津久見港 CNP 検討会の進め方について)

事務局より、検討会の開催要綱(案)を説明し、承認いただいた。また検討会の進め方について、令和4年度3回程度開催し、津久見港のあるべき姿やCNPに向けた取組について議論していくことを説明し、了承をいただいた。

#### (議事2-2: 国における脱炭素化の取組について)

九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所より、脱炭素化に向けた政府の動きや、港湾における脱炭素化の取組の重要性、港湾地域から排出される温室効果ガスの削減対策、令和3年12月公表のCNP形成マニュアル等について説明。

#### (議事2-3: 津久見港の現状について)

事務局より、津久見港の取扱貨物量や港の地理的な状況について説明。

#### (議事2-4: 大分県の次世代エネルギーに関する取組について)

大分県商工観光労働部より、大分県の水素に関する取組の方向性や水素関連の実証事業について説明。

#### (議事2-5: 民間における次世代エネルギー等に関する取組について)

構成員の民間企業より、次世代エネルギーの取組事例を紹介。津久見における水素利用・CO<sub>2</sub>分離回収・メタネーション事業にむけた取組、水素サプライチェーン構築に向けた実証実験・商用化の取組について紹介いただいた。

(議事2-6: CNP形成に向けた主な検討事項について)

事務局より、CNP形成にむけた議論の方針について水素等の次世代エネルギーの受入環境の整備や港湾地域の面的・効率的な脱炭素化の観点から検討を行うこと説明。また、構成員等に対してアンケート調査を実施し現状のCO<sub>2</sub>排出量の推計や将来の水素の需要量の調査を行い、次世代エネルギーの受入に必要な施設規模や配置等について検討を行うことを説明。

<構成員>

- ・アンケート調査では、行政側が考える方向性の提示があると、回答を考えやすい。
- ・水素サプライチェーンの整備は長期的な目標のため、短期的な取組も必要になる。

<事務局>

- ・アンケート調査では、まず現在の各企業のCO<sub>2</sub>排出量・カーボンニュートラルへの取組を確認し、その結果を踏まえて第2回以降の検討会で津久見港の方向性等を示したいと考えている。
- ・短期的な取組は他港の取組なども踏まえ検討していきたいと考えている。